

農業委員会からのお知らせ

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp

総会開催日	申請書などの提出締切日
4月10日(木)	3月19日(水)
5月9日(金)	4月16日(水)
6月10日(火)	5月20日(火)
7月10日(木)	6月20日(金)
8月8日(金)	7月18日(金)
9月10日(水)	8月20日(水)
10月10日(金)	9月19日(金)
11月10日(月)	10月20日(月)
12月10日(水)	11月20日(木)
令和8年1月9日(金)	12月15日(月)
2月10日(火)	令和8年1月20日(火)
3月10日(火)	2月18日(水)

◆申請書などの提出はお早めに

令和7年度農業委員会の総会開催日と申請書などの提出期限は次のとおりです。

農地(田・畑)の売買や贈与などで所有者を変更するときや、農地を農地以外のものに転用する場合には、農地法に基づく許可などが必要です。申請書類などの提出は、農業委員会事務局をお願いします。

※締切日翌日以降の提出や、提出書類に不備・不足など誤りがある場合は翌月以降の総会に上程します。

※農業委員会の許可は総会后2~3営業日、市の許可は締切日からおおむね40日前後での交付を予定しています。ただし、他法令の許認可が必要なものはこの限りではありません。



令和7年度 伊賀市農作業賃金基準表

種目	単位	基準額(円)	備考
一般作業	1時間	1,200	1日の労働時間は8時間を基準とする
耕うん等	耕起	10a	10,410
	くれ返し	10a	7,440
	代かき	10a	7,440
あぜぬり	1m	110	あぜぬり機使用
育苗	1箱	790	硬化苗
苗運搬	1箱	90	
田植	液剤	10a	4,000
	粉粒剤	10a	2,860
	ドローン使用	10a	2,860
稲刈取り	10a	24,360	コンバイン使用
もみ 粉運搬	10a	3,430~4,580	
もみすり 乾燥・粉摺調製	玄米60kg	2,520~3,090	水分量により加減
色彩選別機	玄米30kg	570	
けいはん 畦畔草刈	1時間あたり	1,540~2,040	刈払いのみ(機械・燃料含む)ほ場や畦畔の状況により加減
土壌改良材散布 肥料散布	10a	1,720~2,860	土壌改良材代含まず・肥料代含まず
麦	耕うん・播種・施肥	10a	9,390
	刈取り・運搬	10a	17,020
大豆	耕うん・播種・施肥	10a	6,970
	刈取り・運搬	10a	13,940

◆農作業賃金の目安が 決まりました

基準額は、ほ場整備田での目安です。ほ場の条件・使用農機・作業の難易度などにより、双方で協議・調整してください。また、遠距離作業は、作業機などの輸送費を双方で協議の上、別途加算してください。

※いずれの基準額にも飲食などのまかない料は含みません。

※消費税込みの金額です。



大人も子ども一緒に考えてみましょう

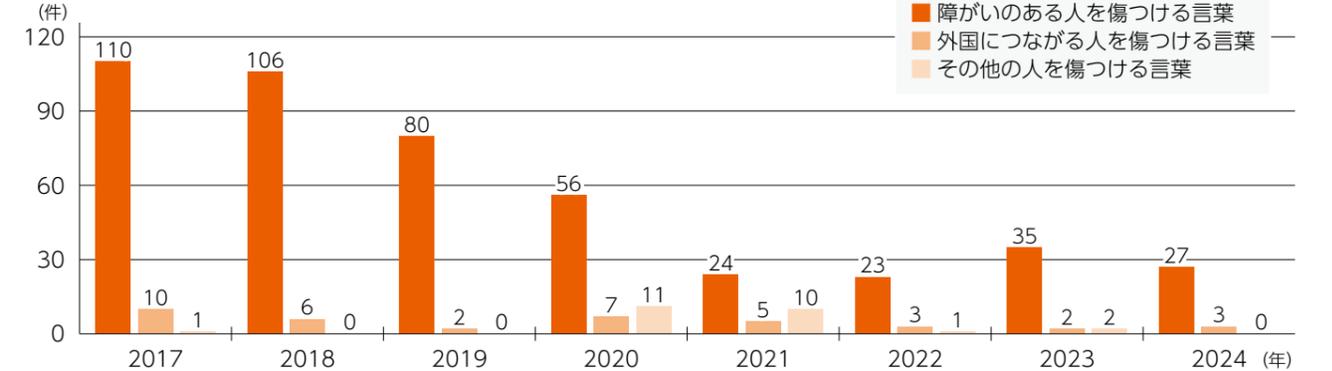
言葉で人を傷つけないために

【問い合わせ】 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

「言葉で人を傷つけてしまった」という経験は多くの人にあるのではないのでしょうか。市内の小中学校でも、実際に子どもたちの間で言葉によるトラブルが起こっています。そんな中で、子どもたちは「人を傷つける言葉」を使うことがどうして好ましくないのか、そういった「人を傷つける言葉」を使ってしまった場合にどういう人どのように傷つけるのかということについて、学校や地域などで学習を重ねてきています。

子どもたちは、「人を傷つける言葉」を聞いたときに、「その言葉は使ったらあかんやん。みんなで勉強したやろ。」と声をかけ合うなど、「人を傷つける言葉」のおかしさに気づき、行動できることが増えています。

【2017年度から2024年12月現在までの市内小中学校での発言報告】



「人を傷つける言葉」を使ってしまった場面

- 友だちとのトラブルがきっかけで…
きっかけはささいなことですが、口論やけんかになって、相手を負かそうとして「人を傷つける言葉」が出てしまうことがあります。
- 自分のことを、見下してしまって…
友だちができていないことができない、自分ができたことが人から認められないという場面で、自分自身を見下してしまったり、悔しい・悲しいという気持ちから自分を守るために「人を傷つける言葉」が出てしまうことがあります。
- とてもすごいことや、びっくりすることが起きて…
悪いことが起きた場合に限らず、自分自身では予想もつかないような良いことや、すごいこと、びっくりするようなことが起きたときに、「人を傷つける言葉」を使ってしまうことがあります。

子どもたちは親しい人や大人の言葉を聞いています

「人を傷つける言葉」をどこで聞いたのか子どもたちに聞くと、「親や祖父母、兄弟など家族から」「YouTubeやSNS、インターネットから」「友だちから」という回答が多く見られました。

子どもたちは、普段の生活の中で、親しい人が使っていたり、好きなユーチューバーが使っていたりする言葉を、大人が知らない間に覚えて使ってしまう。その言葉の中には「人を傷つける言葉」が混じっていることがあります。

「なぜだめなのか」みんなで考えよう

「人を傷つける言葉」を直接相手に言うことはもちろん問題ですが、その発言を周囲で聞いて「傷ついてしまう」人がいます。

「人を傷つけよう」「差別しよう」という気持ちがないのに「人を傷つける言葉」を使ってはいけないということについて、「言葉狩り」ではないかという意見もあります。けれど、自分が知らない間に「傷ついてしまう」人がいる言葉を使わなくても、いったん立ち止まって、違う言葉に置き換えることができるのではないのでしょうか。

なかでも、子どもたちのこれらの言葉の中に「ヘイトスピーチ解消法」という法律で「外国人差別」とされる言葉が混じっています。子どもたちが外国につながる友だちを「差別」してしまわないよう、周りの大人たち自身が、「人を傷つける言葉」を使ってしまっていないか、もう一度考えてみましょう。